



南五葉

教育目標 心おだやかな子の育成

臨時号

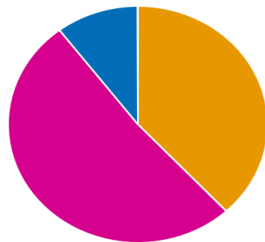
神戸市立南五葉小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mgy-es>



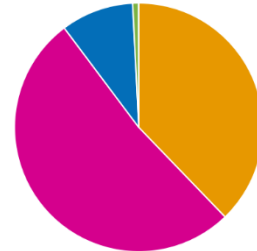
先日実施しました「教育活動についてのアンケート」の集計結果をお知らせします。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

学校目標「心おだやかな子」が、
子供の姿に表れているか



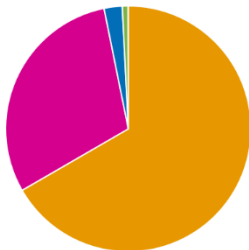
● そう思う: 48 (38%)
● やや思う: 65 (51%)
● あまり思わない: 13 (10%)
● 思わない: 0 (0%)
● 未回答: 0 (0%)

子供たちは、明るい挨拶をしているか



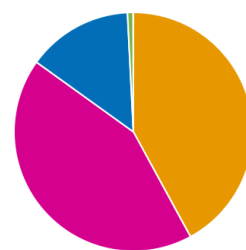
● そう思う: 48 (37%)
● やや思う: 66 (51%)
● あまり思わない: 12 (9%)
● 思わない: 1 (0%)
● 未回答: 0 (0%)

お子さんは、楽しく学校生活を送っているか



● そう思う: 84 (66%)
● やや思う: 38 (30%)
● あまり思わない: 3 (2%)
● 思わない: 1 (0%)
● 未回答: 0 (0%)

お子さんは、いきいきと学習に取り組んでいるか



● そう思う: 53 (42%)
● やや思う: 54 (42%)
● あまり思わない: 18 (14%)
● 思わない: 1 (0%)
● 未回答: 0 (0%)

体育学習発表会について

- ・コロナ前みたいに全学年揃っての運動会に戻さないのか。これからも体育学習発表会という名目でいくのか。リレー等も横並びでスタートしない意図もある程度分かるが、自分の子以外の子供達の様子が見にくい。そこまで足の速い子、遅い子の差がわかりにくいようにしないといけないのか。体育学習発表会の午後、ふれまちの運動会参加させていただいたが子供も大人もふれまちのほうが楽しそうにしていた。
- ・2学年毎だったのでゆっくり見れて良かったです。6年生のマイクを使っでの応援も良かったです。
- ・体育学習発表会では、上の学年と力を合わせて、応援したり、長縄跳びに挑戦する姿を見て、一年前より成長したなぁと感じました。いつか、学年全体でやる姿を見れたらいいと思いました。
- ・運動学習発表会は「運動会」と呼んではいけないのでしょうか？コロナ前のような盛り上がりのある感じを見たいです。今の感じの良い点は自分の子どもの学年だけ見れるので場所取りの必要などがなく、見やすいという点です。ないものねだりですね。
- ・体育学習発表会も楽しくやっていたし、二年生なりな内容で良かったと思います。4年生と合同でしたが、リ

レーが半周だったので一周でも良かったんじゃないかと思いました。

- ・体育学習発表会の日について、5月の最終週の土曜日に行っている認識ですが、基本は土日祝が休みでも最終週の土曜日のみ出勤になる人・会社が多いと感じております。(月末に向けて忙しくなる会社が多いと思います。もしくは月初も忙しくなることが多いと思います。) 実際私もそうですが、有給休暇を使用し休めるのであれば良いのですが、有給休暇を使えない時もあるでしょうし、会社で責任のある立場になればなるほど有給休暇も使用しにくくなる方が多いと思います。最終週に学校行事を行う場合は日曜日に行っている、土曜日の場合は2週目や3週目の土曜日にして頂ければ体育学習発表会に参加できる、もしくはしやすくなる親が増えるのではと思います。子供の成長を見れるせっかくの機会ですので、できるだけ参加したいと考えますし、一緒に思い出をつくりたいと思います。
- ・先日の体育発表会久しぶりに子ども達の生き生きとした姿を見る事が出来た様に感じます。コロナ前のような全体での運動会が再開できればいいなと思います。
- ・リレーでは、仲間と協力しあい、一生懸命頑張っている姿が誇らしかったです。先生方も子供達に、あたたかい声がけをしてくださり、大変嬉しく思います。
- ・体育学習発表会、スターターやルール説明、実況などを子どもたちで担当していて、生き活きと楽しんでいるように見えました。我が子は、準備の時から家でも話してくれて、「明日までにコレしとかなないと。」など、責任も持ちながら楽しんで取り組んでいるようでした。当日、暑い日でしたので、ミストを設置していただけたらありがたいと思いました。
- ・学年ごとに時間が分かれていましたが、前の学年がまだ終わっていないのに次の学年が始まってしまいどちらを見ればいいのか焦りました。子供達が頑張っている姿をもう少し余裕を持ってみたらいいなと感じました。
- ・体育発表会では、リレーのバトンを繋ぐ時など、子供同士のコミュニケーションがとれていて、競技を最後までやり抜いている姿が心に残りました。応援している親の方も、感動して胸が熱くなりました。
- ・今年度の体育学習発表会の日も蒸し暑く、時間が短くて良かったです。でも、上級生として運動会で全学年の応援もさせてあげても良かったのかなあ。と思ったりもしました。また運動会みたいに、リレーの時など音楽をかけたら盛り上がったように思います。最高学年として、すべての行事が小学校最後になります。音楽会ではコロナが流行る前の時のように、是非合唱を聞きたいと思ってます。
- ・6年生最後の体育学習発表会でしたが最後の子供達の言葉がマイクがなく、声が聞こえず残念でした。子供達は一生懸命競技一つ一つに取り組んでいてとても良かったです。
- ・運動会は以前の様な1年生から6年生一緒に行うようにしてはどうか。午前中のみでいいと思います。

オープンスクール・子供たちの様子

- ・オープンスクールでは子供達がマスクを外して授業を受けていたので、表情を見る事が出来て、みんな笑顔で楽しく授業を受けていて、見ている方も楽しかったです。毎日、帰ってから、子供が「今日も楽しかった～」と言う理由が分かりました。これからも子供達が笑顔で楽しく学習し、学校生活を送ってほしいと思いました。
- ・授業参観は皆んな楽しい感じでワイワイしてたので可愛さがあるなあと思いました。
- ・用事で学校に行った時に、すれ違う子供達がしっかり顔を見て「こんにちわ！」と挨拶してくれて可愛らしかったです。ちゃんと挨拶するという教育が子供達にも伝わっているんだなと思いました。
- ・学校の授業は、先生方のおかげで、楽しく授業をうけているようです。楽しく明るく授業を進めてくださると子どもたちもやる気をもてるんだろうなと思いました。
- ・オープンスクールでは、子供達は落ち着いて真剣に先生の話聞いて授業を受けているように感じました。担任の先生には、子供達が学校生活を安心して楽しめるよう配慮していただき、感謝しております。子供も笑顔が増え、学校に通うことが楽しいと言っております。
- ・楽しそうで生き活きとした授業風景を見させていただきました。

- ・いじめとまでは言わないがたまに特定の子の名前を出し、よく人の嫌がるようなことをしていると話しになることがあるので注意して見ていて欲しい。
- ・以前はすれ違い時に何人かから挨拶がありました。ここ何年かは挨拶はありません。少し寂しい気がします。
- ・授業参観の道德の授業は、友達の良いところなど、たくさんあげて、クラスの仲の良さが感じられました。最後の学年も元気に楽しく過ごせたら、嬉しいです。
- ・PTA が無くなって行く時代が来た事に不安を抱きますが、子供達を見ていると元気に楽しく学校生活を送っているので安心もします。

学校運営等に関すること

- ・こどもからは優しく先生に接して頂いており、大好きだと聞いていますが、他の保護者、児童から先生の言葉遣いで怖い時があると聞くことが多々あります。子供が恐怖心をもったり信頼感がなくなると学校に行きづらくなるのではと不安を感じることがあります。
- ・気になることがあり先生に連絡するとすぐに飛んで来て下さいました。お忙しいのにすみませんと恐縮してもまた何でもすぐに言って下さいと心強いお言葉をいただきました。いつも子どものことを一番に考えてくださっており頭が下がります。
- ・朝の登校時間について、8:00 よりも前に学校に来てはいけないルールとなっています。仕事で朝早くに出なければならない時があり、子どもと一緒に出る場合にもう少し早く学校が開いていればよいのになと思うことがあります。先生方の負担や安全面などのこともあって今のルールとなっているのだと思いますが、家を早く出てゆっくり歩いて行っねと言うのも限界があり 8:00 より早く着いてしまうこともありました。子供に朝自分で鍵をかけて何時に出るねと言えればいいのかもしれませんがまだ低学年で不安もあります。
- ・放課後学習の日数をふやしていただけるとありがたいです。
- ・手作りのテスト用紙を作っていただけてありがたいと思いますが、先生方のご負担が多くないか少し心配です。
- ・今年度は、1 クラスの人数が少なくなり、教室の中にも余裕がみられ、落ち着いて授業に参加できていると思います。以前は教室内に子どもの人数が多く、ぶつかったり嫌なことをされたりと悩みも多かったですが、今年度、学年が上がって成長したことや、2 クラスになったおかげか、子どもはあまり帰ってきてからイライラくよくよせず、心も穏やかにすごせています。学年があがっても、このまま2 クラス編成でいってほしいです。
- ・登校時間のボランティア活動も先生達の挨拶もすごく嬉しいです。不審者など安全のため下校の時にも見守ってくれると嬉しいです。子ども達が下校した後に校門が閉まっていると安心です。
- ・自分学習は良いのですが毎週末、毎回毎回親が問題を考えるのが大変です。(それも習ってる範囲の少し応用編など、作るのが難しい問題。)
- ・担任の先生は、子供達のことを1 番に考えてくださる素晴らしい先生です。子供達が、楽しく意欲的に学校生活を送れるように、工夫や配慮をしてくださっています。
- ・南五葉小学校は本の習慣ができるので、文章の読解力がついたと思います。
- ・いつも先生方には、子どもたちのために授業や委員会、サザン、校外活動などをしてくださりありがとうございます。暑い時期は熱中症対策をしっかり施してくださっていること感謝いたします。
- ・子どもの様子で気になることがあり、こんなことを相談していいのかと迷いながら学校に相談した際には、お忙しい中、すぐに対応して状況を報告してくださり、もやもやが晴れ、学校に相談して良かったと思いました。
- ・現実的には難しいかもしれませんが、担任の先生の他にもう一人先生がいて、フォローができ、どの子にも目が行き届くようになれば、もっと自分を発揮できる子が増えるのではないかと思います。昔と違い、多様性のある中で子どもたちを育てるには、今後そのような環境になってほしいと願います。
- ・全体的にまとまりが感じられない。不登校の児童への関わり方や心や体が傷ついているときの保健室の在り方などに疑問を感じる。

【結果を受けて】

- 「1. 学校目標の『心おだやかな子』が子供の姿に表れているか」の問いに対して、89%が「そう思う」「やや思う」の回答をいただきました。反面「あまり思わない」の回答が10%あります。夏休みの期間を利用して全職員で児童理解や道徳教育の研修をおこないます。道徳教育や特別活動を中心に日頃の学校生活を見直し、子供たちが、安心して心穏やかに過ごせるよう今後も努めていきます。
- 「2. 明るい挨拶をしていますか」の問いに対して「そう思う」「やや思う」の回答は89%。昨年度は、78%で挨拶ができるようになった子供たちが増えていることをうれしく思います。これからも元気な挨拶のできる子を育てていきたいと思ひます。
- 「3. 楽しく学校生活を送っているか」の問いでは、ほとんどが「できている」という回答をいただきましたが、大事にしたいのは、2%の子供たちです。学校でも子供たち一人ひとり気にかけているのですが、ご家庭で気になることやご心配事などありましたら遠慮なく教えていただけるとありがたいです。
- 体育学習発表会についてですが、全校一斉の形を模索しているところです。私たちも「全校生でおこなう意義」はとても大きいものと考えています。ただ、最も大きな課題にあるのは「熱中症」対策です。当日の天候にもよりますが、長時間炎天下の中運動場で活動させることが課題です。次年度はこのことを踏まえ、体育学習発表会の時期であったり活動時間帯であったりを十分に検討し、熱中症対策を考慮しながら子供たちにとってよりよい形で実施できるよう今から検討しているところです。
- 各クラス2人体制で子供たちを支援する取組は、組織的に見て難しいところがあります。できる限り複数で支援するため学習支援の教師やボランティア支援員の力を借りています。また、学年ごとに無理のない範囲で教科担任制をおこない、複数の教師の目でクラスの子供たちをみて情報を共有するように心がけています。
- 子供と共に「じぶん学習」に取り組んでいただき本当にありがとうございます。年度当初にお配りさせていただいた通り「じぶん学習」の目的は、これまでの「やらされる宿題」から「主体的な深い学び」へ発展させることです。毎日の授業をきっかけに子供が物事を主体的に考え、振り返りながら学習に取り組むことで、単に家庭学習がノルマではなく「自分にとって意味のある学び」へと意識が変わると考えています。小学校（特に低学年）では、まだまだご家庭の助力が必要になってきますが、逆にじぶん学習を通して子供とのコミュニケーションを図るきっかけにもなると思うのです。お忙しいとは思いますが、できる範囲でご協力いただけるとありがたいです。

その他、温かい言葉もたくさんいただき、職員一同力をいただきました。ありがとうございます。コロナへの学校対応についても随分と緩和されてきました。全市的に今が学校教育の転換期でもあります。ICT教育や英語教育など新たな教育活動も増えています。これまでおこなわれてきた学校教育を見直す時期にきていることも確かです。子供たちや教師が、毎日充実し生き生きと学校生活を送れるよう今後もよりよいものを模索していきたいと思ひます。そして、いつも申し上げていることですが、子供の教育は学校だけで達成できるものではありません。保護者の皆様のお力が必須です。そのためにも互いに手を取り合い一緒に子供の教育について語り合いたいと思ひています。今後ともお力添えの程、よろしくお願いいたします。